

平成31年／令和元年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（結果）

実施期間 令和元年1月18日～27日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 生活介護共生型の当事業所である為、活動によっては手狭感はありませんが、担当職員間の連携・工夫や他事業担当職員との連携を図りながら安心・安全なサービス提供に努めます。 パーティションなどで区切ったり、グループに分けたりして、個々の活動に支障の無いように活動していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			<ul style="list-style-type: none"> 配置基準にそって適切に配置しております。今後も職員の配置数・資格要件の適正化はもちろん専門性・質の高いサービス提供の確保に努めます。 職員の所休、年次が重ならないように話し合っています。 1対1での医療的ケアが必要なお子さんについては、看護師と連携し、安全な支援体制に今後も努めていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 事業所全面バリアフリー化となっている事業所ですが、ひとり一人に合ったPDCA支援サイクルに沿って、多職種協働で支援に取り組んでいます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 今後も個別支援計画書を支援ツールとし、全担当職員で支援会議を行います。また、月1回の部会での状況確認と、気付いたときの連絡体制を整え、子ども、保護者等の気持ちを職員間で情報共有していきます。（特に長期休業中は、連絡が漏れないように工夫していきます）
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 今回にいただいたアンケート調査結果を集計・分析し、次年度の事業計画にし、業務改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 制度のもと、平成31年度／令和元年度よりホームページで公開していきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> 複合施設ばあとなあとして、第三者による外部評価の導入について法人とも検討・協議していきます。 ※未回答1
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 外部専門・関連研修、施設内研修を受講し、支援のスキルアップを図れるよう努めています。 研修受講者を講師に伝達研修で知識を深められるようにしていきます。 自己研修の際も、参考になる資料等職員間で紹介し、専門的な知識を増やしていけるようにします。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 本人、家族からの情報や、担当の相談支援専門員からのサービス等利用計画や情報より、専用のシートを使用しアセスメントをし、それを元に計画を作成しています。今後もサービス提供の前提にある個別支援計画をツールに児童・ご家族主体の計画作成に努めます。 情報やニーズ、課題は変化していくことを忘れず、今後も単独でのアセスメントに偏ることなく、各関係機関で情報共有し計画に繋げていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> 標準化されたアセスメントツールを使用して、利用開始前に、個別面談を行い、子供の状況や保護者のニーズをアセスメントし、これを基に支援計画作製しています。 ※未回答1
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 担当職員はいますが、色々な職員が関わることで、色々な人との関わりを体験させるため、全員で取り組んでいます。 今後も担当職員全員でチームアプローチで臨みます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> 毎月の行事や季節に応じた活動を取り入れています。 今後も毎月担当を替えて行い、活動プログラムが偏らないよう、個々に合わせた活動を取り入れて、マンネリ化しないように工夫していきます。 ※未回答1
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ、細やかに設定して支援しているか	5	3		<ul style="list-style-type: none"> 長期休暇中、児童の利用が重なった際には、グループ活動等を取り入れています。平日、休日、長期休暇と、活動内容を変えているわけではないのですが、共生型生活介護の利用者と一緒に活動できるような集団活動・個別活動を検討し、提供しています。

適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> 子どもひとり一人の状況に応じて計画を作成していますが、個別支援計画を基に集団活動と個別活動をデイリープログラムに組み込み、計画に沿って支援していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 全職員で業務を共有しつつ、それぞれの役割分担を行いながら業務に取り組んでいますが、毎朝のミーティング・準備は必ず実施しており、今後も継続していきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 勤務状況により、全員での打ち合わせは難しいが、翌日申し送りをし共有しています。 今後も、その日のうちに出来なかったことは、翌日申し送りをし、申し送りノートを活用していきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 利用児が帰宅した後に、ケースの記録を行い、支援計画に沿って月末に活動状況をまとめ、確認しています。 今後もその日のうちにケース入力をし、わからない点は複数の職員に確認しながら行い、支援の検証ができるように継続していきます。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画見直しに基づいて、6ヶ月ごとにモニタリングを実施し、児童の変化に応じて、対応していきます。 定期的なモニタリング以外にも、保護者との話し合いにより、変更が必要と感じられた際には応じています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	3		<ul style="list-style-type: none"> 季節に応じた創作活動・地域行事・余暇活動を主に、様々な活動支援を行っています。 今後もガイドラインの基本活動を基に複数組み合わせでの支援を継続していきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> 今後もサービス担当者会議には児童発達支援管理責任者の他、担当職員も出席できるような調整を図っていきます。 ※未回答2
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 支援学級・支援学校の担任と、随時連絡を取り合っていますが、今後も電話等で連絡を取り合い、トラブルのないように確認し合い、連携していきます。 連絡帳では、家庭、学校、放課後等デイサービスで共有できるような形式をとっているが、連絡帳、電話等で情報共有が難しい場合は、相談員を通して担任や保護者と話し合う機会を設ける等、連携の更なる強化を図っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 保護者・相談員を通じて主治医の診断を情報共有し、医療的ケアを実施しています。 今後も看護師、職員間での連携を十分に図り、安全な医療的ケアを実施していきたいと思えます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援（市主催の幼児教室や保護者主催のすぎのこ会）の場に職員が、スタッフとして参加しながら、就学前の情報は得ることが出来ていますが、就学前利用の保育所や幼稚園等からの直接的な情報提供はありません。 今後も、児童発達支援の場に参加しながら、就学前の現況等の情報の共有化を図っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4		<ul style="list-style-type: none"> 今年度は卒業児がおらず、今後各種サービスへ移行する際には、必要に応じて提供していきたいと思えます。 一人ひとりの児童のライフステージに応じて次のステージにつなぐ役割を持っており、依頼があった際はご家族の承諾を得て提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> 「介護職員による嗜痰吸引・経管栄養等の研修」「強度行動障害フォローアップ」「ペアレントトレーニング」「子育て支援センター主催 発達障がい支援者実践研修」の研修を受講しています。 専門研修については、年間1～2名の職員の派遣の為、事業所での確実な復命研修を実施し専門性のスキル向上に努めていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	2	<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブ・児童館との交流の機会はありませんでした。 今後、レクリエーション等通して、地域の放課後児童クラブ事業所との交流の機会も検討していきたいと思えます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 地域自立支援協議会、児童療育部会に参加しています。 今後も地域自立支援協議会、児童療育部会に構成員として参加し、地域の状況・動向を事業所で共有できるよう努めます。 ※未回答1
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 送迎時、連絡帳でその日の体調・状況を伝えていきます。 今後も連絡帳、口頭でその日の状況を情報交換し、状況・課題の共通理解に努めます。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4		<ul style="list-style-type: none"> 普段の送迎時に加え、定期的なモニタリングを行うことにより、保護者と一緒に問題を解決できるように寄り添っています。 今後も「保護者の支援」は放課後等デイサービスの支援の役割の重要項目と捉え、適宜相談支援対応に努めます。ペアレント・トレーニング等専門的なアプローチについては、研修受講し、実践につなげたいと考えます。 	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・契約する場合に、わかりやすく丁寧に説明できるようにしているが、理解していただいているか不安はあります。 ・今後もわからない時は、いつでも質問を受け付けていることを保護者に伝え、相談員含め、職員全員が丁寧に説明できるように努めます。 ※未回答1
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・話しやすい関係づくりに努めています。 ・保護者の信頼関係のもと、誠実に今後も支援していきます。 ※未回答1
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会等は開催しておりません。 ・保護者同士のパイプ役になって行けるように、今後保護者参観日等の交流できる機会を作り、情報交換できるよう検討していきたい。 ※未回答1
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・苦情としては今年度の受理はありませんでしたが、苦情解決委員会を事業所に組織し、各事業ごと受付窓口を設置し、今後も迅速、適切な対応に努めていきます。 ・話し易い環境づくりを、心がけていきます。 ※未回答1
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・家族通信(年3回)、健康通信(随時)を発行しています。 ・月の行事などを、今後お知らせしていきたいと思えます。 ※未回答1
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・法人の個人情報管理規定を基に個々に十分説明し、同意をいただいた上で、取り扱いには十分に注意し、今後も対応します。
	③⑯	障害のある子や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・個々に応じた伝え方を工夫しています。 ・今後も一人ひとりのコミュニケーション状況に応じた伝達の仕方を工夫していきます。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年9月防災フェスを開催し、地域住民にも参加していただきました。 ・施設内で喫茶を経営しており、令和2年2月子ども食堂に会場を開放し、地域に開かれた事業を展開しています。 ・今後も「地域に開かれた事業所」「地域共生社会」に向けて、地域交流イベント、地域貢献等に取り組みます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	3		<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設ばあとなあで、各マニュアルを整備しておりますが、今後、保護者の方にも提示し、周知を図り、マニュアルに沿って迅速に対応していく必要があり、機会を設定していきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> ・施設全体では、毎月実施していますが、放課後等デイサービス利用児を対象とした非常災害を想定した避難訓練を実施していないため、今後検討します。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に虐待防止マネージャーを配置し、施設内研修等で意識の共有化を図っています。 ・今後事業所内全職員が伝達研修を受講し、全職員の共通意識改革を図ります。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の説明を行う際に、専用の身体拘束の同意書を用いて本人・家族に説明し、同意していただいております。 ・安全確保のためやむを得ず身体拘束が必要な場合は、今後も個別支援計画に必ず記載し、ご家族から同意書をいただき、定期的に見直しを行っていきます。 ※未回答1
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・医師のアレルギーについての指示書は特別用意していただいておりますが、アレルギーに関しては利用の事前に調査しています。 ・今後も適切に対応していきますが、アレルギーがある場合は必ず指示書の提出をお願いし、関係職員で周知し、適切な対応をしていきます。 ※未回答1
非常時等の対応	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット事例集をいつでも閲覧できるようになっています。 ・事故・ヒヤリハットについては、委員会を組織し、報告→検証→課題→対策のプロセスに沿って共有し、今後も再発防止、事故発生に至らないように努めていきます。

※8配布 8提出 提出率 100%